

百日咳がはやっているという。小児科の大瀧謹先生の話によると、昨年予防接種によって幼児がショック死闘するという事故があった。世の親たちが予防接種を躊躇したのが原因ではないか、と。このは盛城共立病院の院内研究会・小林小児科部長が発表したもの。◆小児科の伊藤英輔先生の調査したところによると三種混合接種、百日咳、ジフティリの予防接種は10%程度しか行われていないといふ。この接種は第一期と第二期に分かれ四回行う。第一期は週間おきに三回、一年半後は二期(二回)の合計四回となっている。法改正によつて三歳未満は個別接種つまり親の意思に行つが、三歳以上は集団接種となつてゐる。ところが、ショック死があつてから、個別接種が躊躇されやすかつて10%程度といふことになる。これはいわゆる「自殺」が、ひどいせがちでなく全国的傾向のまゝだ。保育所ではじめ、十分な衛生管理が必要ある◆自殺は、ひどいせがちでない限り熱は出ない。ストマイなど効果がある薬はあるので使用できず、今はリスロマシンが使われている。これはのみ薬なので、予防接種は本質的なものやない。幼児は、こうした時期だけに十分注意したい。(龍人)

ペ
リ
レー

海水浴場を語る

横田町台町七
小野 金三

臨海工業の誘致や潮流などの関係で、砂浜を失つたある現在、海水浴場は貴重な存在である。その浜には多くの思い出や歴史が秘められているが、「わが駅を語る」に続いて「海水浴場」の紹介を試み、地元の方に原稿を依頼した。

勿来

最高の120万人訪れる バリ島にも勝る絶好の地



こった返す人……パラソルの花が咲き いわき随一の海水浴場だ

浜は貝の珍味と交流の場に

た。このいくり(海中の岩)の薬局の薬学さんは、金三郎翁の孫中一つに金三郎翁(岩)がある。まだ小学生だったとき、金三郎翁について父から聞かされた記憶があるので、寄稿を依頼されたのを機会に、確認を得るために、勿来駅前の安島酒店主安島平氏の母、雪子さん(金三郎翁の孫)を訪ねた。釣り好きの金三郎翁(安政六年生まれ、昭和五年死)は漁子製糸を好み、夕方になると職人に仕事を任せてしまうちょうどう釣り出掛け、いつ帰宅するのか分からぬ程度中であったといふ。

金三郎翁(金三郎翁と地元では言うようになつた)。この金三郎翁が事務していた岩、他の人が釣つても魚は取れず、いつしかこの不思議な岩を金三郎翁と地元では言つようになつた。この前島へ泳ぎ着くことは、上遠のバローメーターであった。し

勿来発電所までの数の海岸で、岩はまだ潮の干満に関係なく、年

中露出しているのは前島だけである。小学生のころは海水パンツはなく、裸(ふぶき)して大抵のさら

じ)にしゃう良を入れ、泳ぎ帰

る途中、急附近の脛を真にささ

まれ、悲鳴を上げながら石で貯

割つた)ともあつた。

しかし、その裏、一番先に前島

に上がつた者は、死んでしまう

例がある。

勿来海岸には数カ所の磯があ

り、社(カキ)が相当に繁殖し

てゐる。数カ所を養殖りて取るので、

力キ貝

勿来海岸には数カ所の磯があ

り、社(カキ)が相当に繁殖し

てゐる。数カ所を養殖りて取るので、

も魅力的

勿来海岸には数カ所の磯があ

り、社(カキ)が相当に繁殖し

てゐる。数カ所を養殖りて取るので、

南国の大島より

勿来海岸には数カ所の磯があ

り、社(カキ)が相当に繁殖し

てゐる。数カ所を養殖りて取るので、

也魅力的

勿来海岸には数カ所の磯があ

り、社(カキ)が相当に繁殖し

